

# 監査業務に関するアンケート調査結果

監査委員事務局

## 1 調査目的

県民の目線に立った監査を実現するための参考にすることを目的とし、平成19年度から県政モニターを対象として、アンケート調査を実施しており、今年度も監査業務の参考とさせていただくため、調査を実施しました。

## 2 調査対象等

調査対象: 県政モニター 679人(うちインターネットモニター387人)

調査方法: 郵送及びインターネット

調査期間: 平成28年7月13日～8月5日

回収結果: 589人(回収率86.7%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

## 3 結果概要

### ① ホームページについて

「見たことがある」は8.7%、「見たことがない」は91.3%ありました。

### ② 「監査結果のあらまし」について

前年度の監査結果をとりまとめた「監査結果のあらまし」について、「わかりやすい」が79.9%、「わかりにくい」が20.1%ありました。また、分かりにくい理由としては、「内容が難しく、興味をもてない」「文章が多く、分かりにくい」などの意見をいただきました。

更に詳細に知りたいと思われるものについては、「定期監査結果(146人)」が多くありました。

### ③ 重点的に監査すべき分野について

「健康福祉(292件)」「危機管理・防災(230件)」「総務(222件)」の分野を重点的に監査すべきとの回答が多くありました。

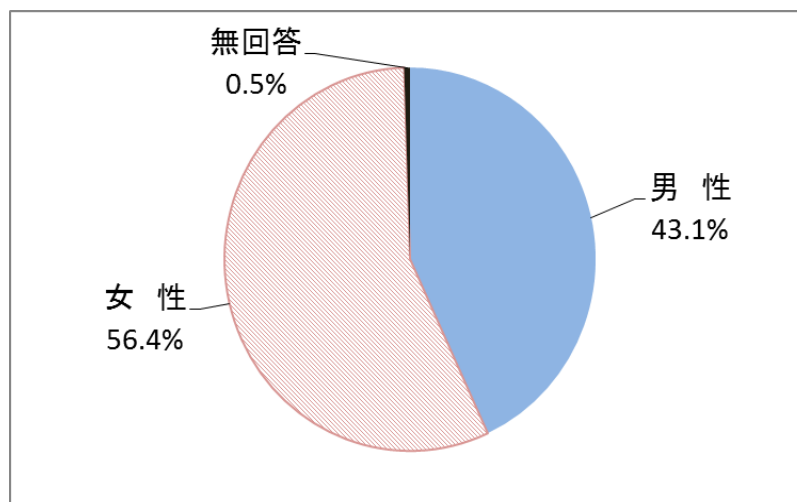
### ④ 監査業務全般に対する意見・要望について

監査業務について県民への積極的な周知などの要望が寄せられました。

#### 4 回答者属性

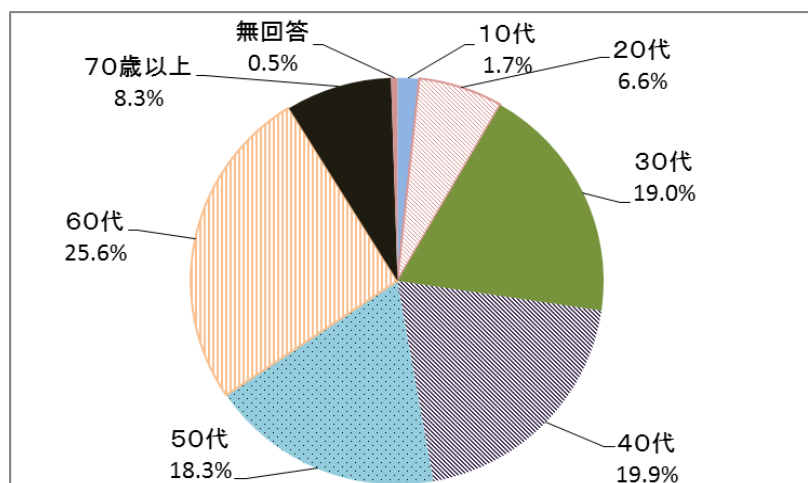
##### (1) 性別

	人数	割合
男性	254人	43.1%
女性	332人	56.4%
無回答	3人	0.5%
合計	589人	100.0%



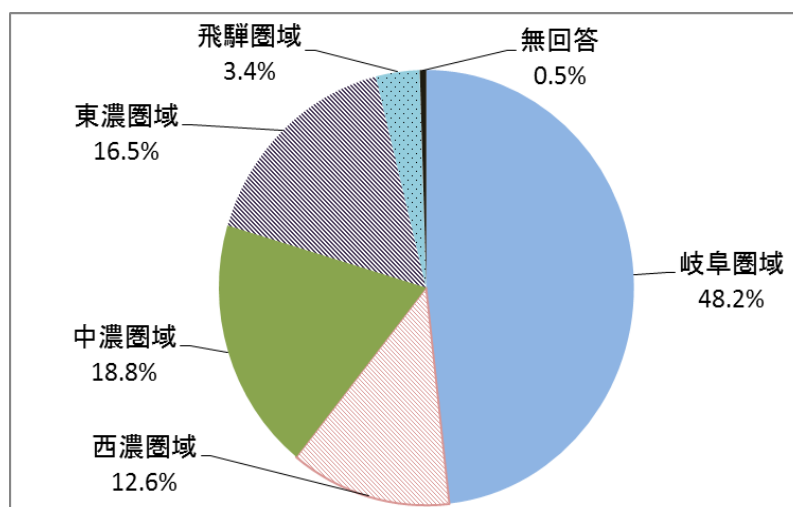
##### (2) 年代別

	人数	割合
10代	10人	1.7%
20代	39人	6.6%
30代	112人	19.0%
40代	117人	19.9%
50代	108人	18.3%
60代	151人	25.6%
70歳以上	49人	8.3%
無回答	3人	0.5%
合計	589人	100.0%



### (3) 居住圏域別

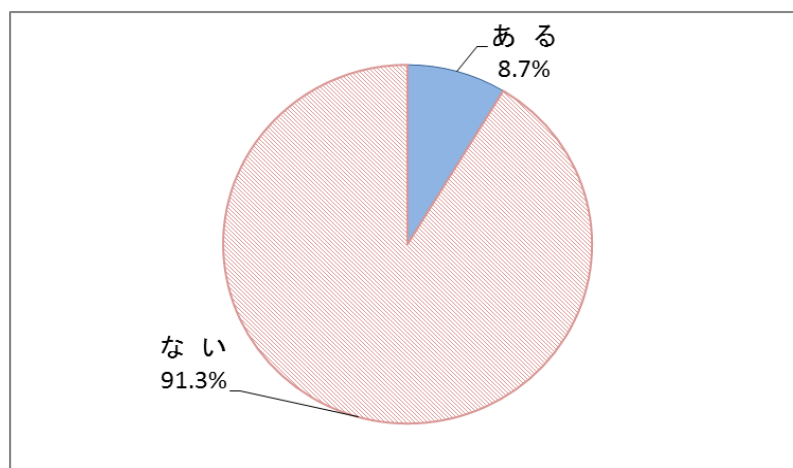
	人数	割合
岐阜圏域	284人	48.2%
西濃圏域	74人	12.6%
中濃圏域	111人	18.8%
東濃圏域	97人	16.5%
飛騨圏域	20人	3.4%
無回答	3人	0.5%
合計	589人	100.0%



## 5 調査結果

問1 監査委員事務局では、県公式ホームページで監査の結果をはじめ、各種情報を提供しています。あなたは、このアンケート調査以前に、岐阜県監査委員事務局のホームページをご覧になったことがありますか。(回答数:576人)

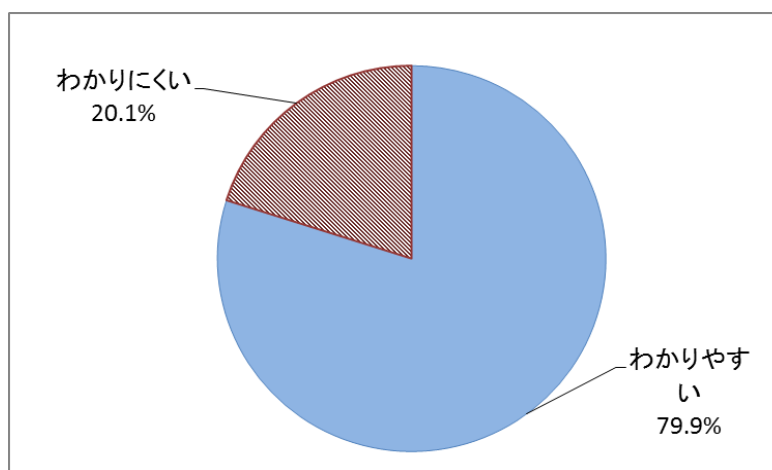
	人数	割合
ある	50人	8.7%
ない	526人	91.3%
合計	576人	100.0%



問2 監査委員事務局では、監査委員の活動について県民の皆さまにご理解いただけるよう、毎年度、「監査結果のあらまし」を作成し、県公式ホームページに掲載しています。ホームページ上の、または同封した「監査結果のあらまし」をご覧ください。

その内容は、わかりやすいですか。わかりにくいと答えた方は、その理由をお聞かせください。  
(回答数:547人)

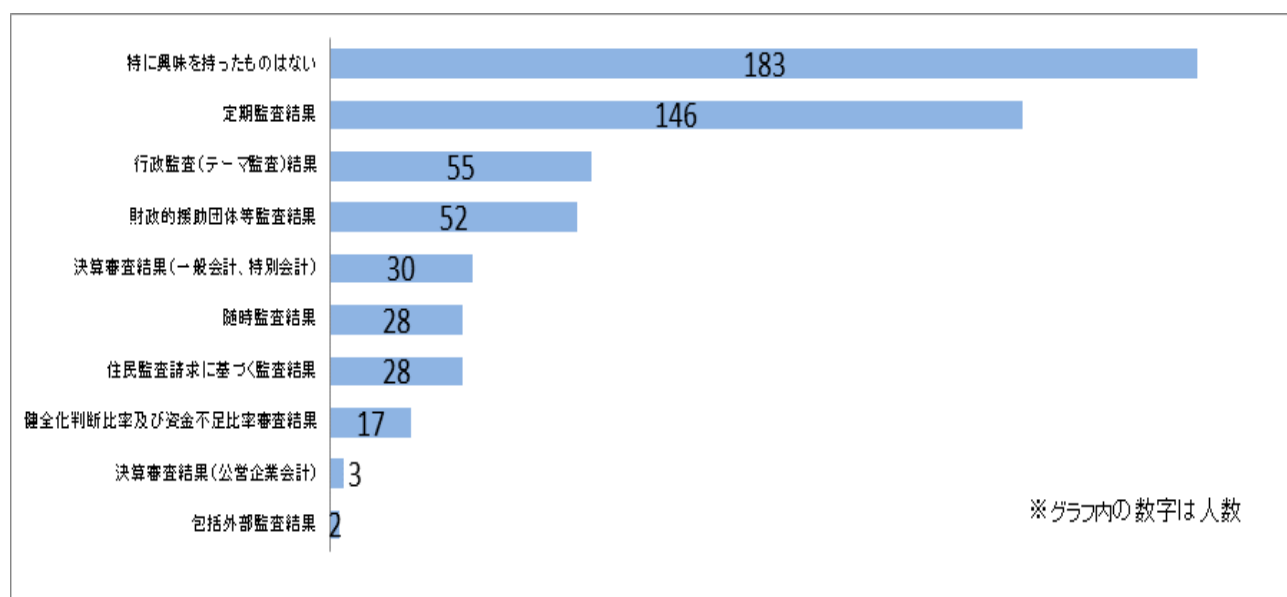
	人数	割合
わかりやすい	437人	79.9%
わかりにくい	110人	20.1%
合計	547人	100.0%



【分かりにくい理由の主なご意見】

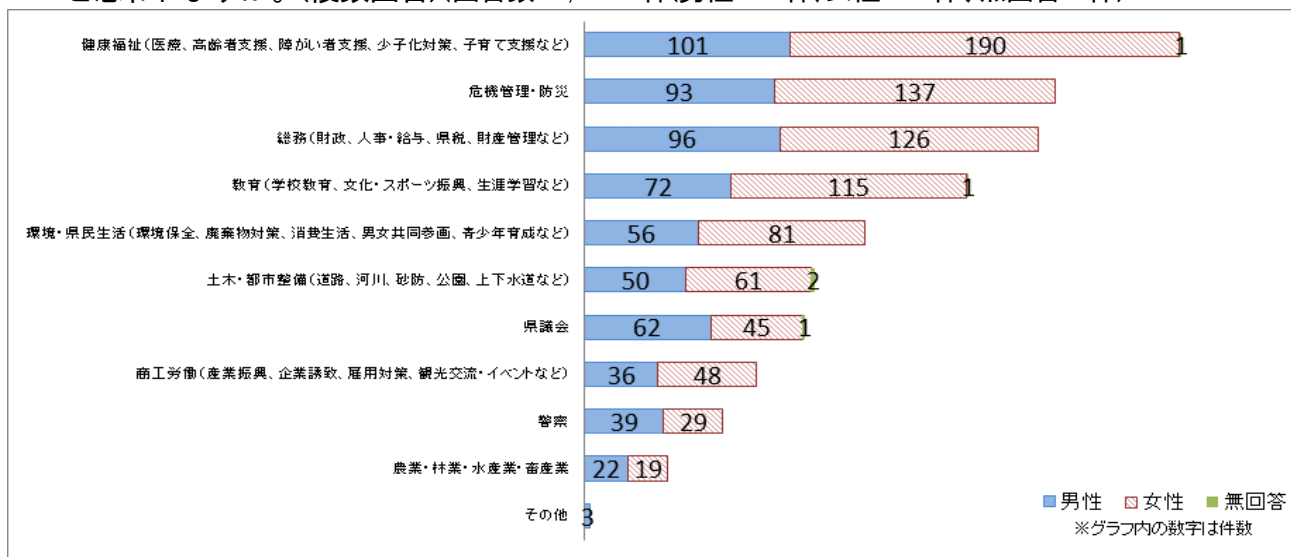
- ・内容も難しく、興味が持てない。県民に理解できるような報告書になっていない。
- ・文章が多く、分かりにくい。もっとグラフやイラストを多く入れるべき。

問3 「監査結果のあらまし」は、既に公表した監査等の結果について要点をとりまとめたものです。こちらをご覧ください。さらに詳細を知りたいと思われる結果はどれですか。次の中から1つあげてください。(回答数:544人)



問4 県の監査では、より効率的・効果的な監査を実施するために、毎年「重点監査項目」を設定しています。そこで、今後、重点的に監査すべき分野などを設定する際の参考に伺います。

あなたは、県の監査について、具体的にどのような分野（事業など）を重点的に監査すべきと思われますか。（複数回答）（回答数：1,486件（男性：630件、女性：851件、無回答5件）



【男性】1位:健康福祉 101件(39.8%)、2位:総務96件(37.8%)、3位:危機管理・防災93件(36.6%)

【女性】1位:健康福祉 190件(57.2%)、2位:危機管理・防災137件(41.3%)、3位:総務126件(38.0%)

※( )内は各アンケート回答者数に対する割合(男性254人、女性332人)

問5 あなたが県の監査に求めることや、監査業務全般についてご意見・ご感想がございましたらお聞かせください。

【主なご意見】

- ・監査結果に対する是正処置が挙げられているが、その内容が具体性に乏しく、その効果や有効性などその後も監査すべき。
- ・事業の必要性や効果にも切り込んだ監査を実施すべき。
- ・今後も財政健全化の為、無駄な事業、効果の少ない事業にメスを入れていくべき。
- ・抜き打ちの手法による監査を実施すべき。
- ・監査は大変重要だと思うので、県民に分かりやすい監査を今後も実施してほしい。
- ・「監査結果のあらまし」により、財務、事務執行等の透明性を知ることができた。県の財務が、更に健全に経営されることを期待する。
- ・監査業務について、もっと広く多くの県民に知ってもらう必要がある。ホームページ以外での周知方法を検討すべき。
- ・監査業務についてなじみがなく、また、専門用語が多いので、県民への広報は、分かりやすく行うべき。